

平成29年2月13日

南砺市長 田中 幹夫 殿

南山田地区自治振興会
会長 石村 悦朗



「2台の消防ポンプ自動車の継続要望について」

日頃より、「南砺市民」51000人の暮らしを守る重責に尽力頂いております事、心より敬意を表します。

さて、南山田地区は、東西に大変長く広い面積を有し、城端地区に於いて、一番多くの方々が居住する地区であります。また、JR城端線の玄関口となる「城端駅」や、桜ヶ池・野田地区における城端地域ショッピングゾーン群や住宅地等を抱えており、交流人口も一番多い地区です。

平成25年1月に南砺市・消防署・消防団との協議にて「消防施設等整備指針」が策定され、下記要綱が提出されました。

第5条(1)分団には、「原則消防ポンプ自動車1台を配置し、小型動力ポンプ積載車を市の整備計画に基づき配置するものとする。(ただし、旧町(城端、井波、福野、福光)の市街地についてはこの限りではない。)

南山田地区には、現在ポンプ自動車2台配置されており、当南山田地区の安心・安全を守る為に大いに貢献しており、今後も活躍を期待しております。

ところが、上記要綱では、平成31年頃には1台にとの計画になり、当南山田地区の安心・安全を守る南山田分団の消防力低下に直結する、ゆゆしき事態に他なりません。現在の消防ポンプ自動車2台の確保・継続の維持を強く願い、南山田地区全区長18名連名による要望書を提出させていただきます。

南山田地区はとても広く、狭道道路はほとんど無く、機動性に優れ、放水口4箇所を有する消防ポンプ車こそ！当地区の安心・安全を守る事に適しており、消防力低下にならない現状維持の配置計画を、強く要望します。

それぞれの地域事情や特性を考慮していただき、柔軟な対応して頂きますように、重ねてお願い申し上げます。

今後起り得る災害に対する事前対策の必要性を認識し、しっかりと地域に密着した防災活動を、南砺市消防団南山田分団と協力し、力強く展開していく事をここにお願い致します。

H28-094-001 総務課 防災危機管理係

以上

29.3.-1



平成29年2月

南山田地区

北陸病院事務長

信末 区長

是安 区長

末広町区長

栄町 区長

野田 区長

金戸 区長

国広 区長

千福 区長

野口 区長

塔尾 区長

上見 区長

上原 区長

西原 区長

南原 区長

京塚 区長

大窪 区長

細木 区長

榊内 準一

池田 進

松原 進

松島 茂

山根 秀元

林 正一

畠嶋 峰雄

橋本 英司

松島 清一

八畑 豊四郎

加門 俊一

奥村 広司

山元 菊次

宮林 茂

武田 彰

沖田 拓夫

今川 修

鷺尾 久義

